

全国の障害者の作業所や事業所でつくる「きょうされん」(東京)の2025年度版カレンダー「はたらく仲間のうた」の挿絵に、八幡浜市大平の就労継続支援B型事業所「浜っ子作業所」に通う河野良輔さん(39)の絵画「れいめい丸と花火」が選ばれた。得意とするフェリーと花火を鮮やかに描いている。

# 大好きな絵 暮らし彩る

## きょうされんコンテスト入賞

きょうされんによると、全国256事業所から1806点の応募があったグッズデザインコンテストの入賞作品から選んだ。河野さんの作品採用は2年ぶり5回目で、壁掛けカレンダーの5月の挿絵になる。

フェリーは乗船口を捉えた構図で、開いた扉の位置やサイズ感など細部にこだわり「忠実に再現したかった」という。背景の花火は毎年見に行く市内の花火大会をイメージした。絵の具や色鉛筆を使い分け、夜空を彩る花火が「れいめい丸」の白い船体を一層際立たせている。

グッズデザインコンテストでは、新居浜市船木の多機能型事業所「わかば第2作業所」に通う小笠原伊織さん(31)の作品も入賞。タオルのデザインとなり、今夏から販売されている。

大好きな列車やトレラー、フォークリフトなどをオレンジや緑、青色のペンで鮮やかに描いた。初の入賞に「時間はかかったが、満足できる仕上がり。色使いを見てほしい」と喜んでいる。25年度版壁掛け・卓上カレンダーなどの採用原画は19、25日にEMIFULM ASAKI(松前町筒井)、12月3、11

来年度カレンダー挿絵 河野さん(八幡浜)

タオル 小笠原さん(新居浜)



絵画が壁掛けカレンダーに採用された河野さん



作品がタオルのデザインに採用された小笠原さん

日は新居浜市総合福祉センター(同市高木町)で展示する。

(河野梨奈、月岡岳)